LK-102

取扱説明書（保証書別添）

この取扱説明書は、お読みになったあとも、
保証書とともに、大切に保管してください。
小さなお子様には、保護者の方が読んで説明してあげてください。

CASIO®

安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ **危険**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
(左の例は感電注意)

⃠ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。
(左の例は分解禁止)

● 記号は「しなければならないこと」を意味しています。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 危険

アルカリ電池について

アルカリ電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行ってください。

1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
2. ただちに医師の治療を受ける。
そのままにしておくと失明の原因となります。

⚠ 警告

煙、臭い、発熱などの異常について

煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

AC アダプターについて

● AC アダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 必ず本機指定の AC アダプターを使用する
- 電源は、AC100V（50/60Hz)のコンセントを使用する
- 1つのコンセントにいくつもの電気製品をつなぐ、いわゆるタコ足配線をしない

⚠ 警 告

- ACアダプターは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 重いものをのせたり、加熱しない
  - 加工したり、無理に曲げない
  - ねじったり、引っ張ったりしない
  - 電源コードやプラグが傷んだらお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する
- 濡れた手でACアダプターに触れないでください。
  感電の原因となります。
- ACアダプターは水のかからない状態で使用してください。水がかかると火災・感電の原因となります。
- ACアダプターの上に花瓶など液体の入ったものを置かないでください。水がかかると火災・感電の原因となります。

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（⊕と⊖の向き）に注意して正しく入れる

火中に投入しない

本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

⚠ 警 告

水、異物はさける

水、液体、異物（金属片など）が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

分解・改造しない

本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

落とさない、ぶつけない

本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

袋をかぶらない、飲み込まない

本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしないでください。窒息の原因となります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機やスタンド※に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
特に小さなお子様にはご注意ください。

⚠ 警 告

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

⚠ 注 意

ACアダプターについて

- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - 電源コードをストーブ等の熱器具に近づけない
  - プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ずACアダプター本体を持って抜く）
- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
  - 雷雨のとき、または旅行などで長期間使用しないときはプラグをコンセントから抜く
  - プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように、コンセントから抜いて、年一回以上清掃する

移動させるときは

移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから抜き、その他の外部の接続線をはずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注 意

お手入れについて

お手入れの際は、ACアダプター本体をコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長期間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

コネクター部への接続

コネクター部には、指定以外の別売品を接続しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

置き場所について

本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台のそばなど油煙があたるような場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光があたる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

表示画面について

- 表示画面の液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。

⚠ 注 意

- 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

音量について

大きな音量で長時間使用しないでください。特にヘッドホンをご使用の際にはご注意ください。設定によっては聴力障害の原因となることがあります。

健康上のご注意

- ごくまれに、強い光の刺激や光の点滅を受けたりしていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいるという報告があります。
  * このような症状のある方がお使いになる場合は、事前に必ず医師と相談してください。
  * 本機を使用する場合には、明るい部屋で使用してください。
  * 使用中にこのような症状がおきた場合には、すぐに使用を中止して、医師の診察を受けてください。

重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

⚠ 注 意

スタンド※は正しく組み立てる

スタンドが倒れたり、本機が落ちたりして、けがの原因となることがあります。
スタンドに記載されている組み立ての説明にしたがって、しっかりと組み立ててください。また、本機はスタンドに正しく設置してご使用ください。

※スタンドは別売品です。

電池が消耗したときの状態について

下記のような状態になった場合は、電池が消耗しています。速やかに、新しい電池とお取り替えください。

- 電源ランプが暗くなった。
- 電源が入らなくなった。
- 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 音量が小さくなった。
- 音質が劣化した。
- 大きな音を出すと、時々音が途切れる。
- 大きな音を出すと、突然電源が切れる。
- 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 鍵盤を押していないのに音が出続ける。
- 指定の音色とは異なる音を発音する。
- リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。
- 鍵盤の光が発音時に暗くなる。
- マイクの音量が小さくなった。
- マイクの音質が劣化した。
- マイクを使うと電源ランプが暗くなる。
- マイクを使うと電源が切れる。

ご使用上の注意

「安全上のご注意」と併せてお読みください。

● **テレビやラジオの近くでは使わないでください。**
テレビやラジオの画像や音が、乱れることがあります。そのようなときは、テレビやラジオから充分に離してお使いください。

● **お手入れにベンジンなどの化学薬品を使わないでください。**
鍵盤などのお手入れは、柔らかな布を薄い中性洗剤液に浸し、固く絞って拭いてください。ベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品は絶対にご使用にならないでください。

● **極端に温度の高い場所や低い場所では使わないでください。**
液晶表示の濃淡が極端に変化し、見づらくなります。そのようなときは、常温にすると液晶表示はもとに戻ります。

ウエルドライン

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは、樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。周囲に迷惑のかからない音量でお楽しみください。窓をしめたり、ヘッドホンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたらご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

保証・アフターサービスについて

保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間は保証書に記載されています

修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書に従って正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口が修理をさせていただきます。
- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。

● **保証期間が過ぎているときは**
お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

あらかじめご了承いただきたいこと

● 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
● 修理のとき、交換した部品を再生、再利用する場合があります。修理受付時に特段のお申し出がない限り、交換した部品は弊社にて引き取らせていただきます。
● 録音機能などのデータ記憶機能付きのモデルでは、修理のとき、故障原因の解析のため、データを確認させていただくことがあります。
● 日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

アフターサービスなどについておわかりにならないときは

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

目次

安全上のご注意

ご使用上の注意 4

保証・アフターサービスについて ... 4

各部の名称 6

譜面立ての立て方 7

電源について 8

ACアダプターで使うときには 8

電池で使うときには 8

オートパワーオフ機能／
電源切り忘れのお知らせ機能 9

接続するには 10

ヘッドホン／アウトプット端子について 10

サスティン端子について 10

付属品・別売品について 10

鍵盤を弾いてみましょう 11

デモ演奏を聴いてみましょう 11

鍵盤の光を消すには 11

ハンズフリーマイクを使ってみましょう 12

マイクをしまっておくには 12

音色を選ぶには 13

リズムを選んで鳴らすには 14

コード自動伴奏を使うには 14

シンクロスタートを使うには 16

フィルインを入れるには 16

ソングバンクの曲を演奏するには ... 17

曲を選んで再生するには 17

メロディーの音色を変えるには 17

ソングバンクの曲を練習するには（3ステップレッスン機能） 18

タイミング表示について 19

ステップ1：
弾くタイミングを覚えます 19

ステップ2：
弾く鍵盤、指使いを覚えます 20

ステップ3：
普通の速さで弾いてみましょう 20

運指音声（しゃべる運指） 20

左手のパートを覚えましょう 21

全体の設定を変えてみましょう（便利な機能） 21

困ったときは 23

製品仕様 25

資料 26

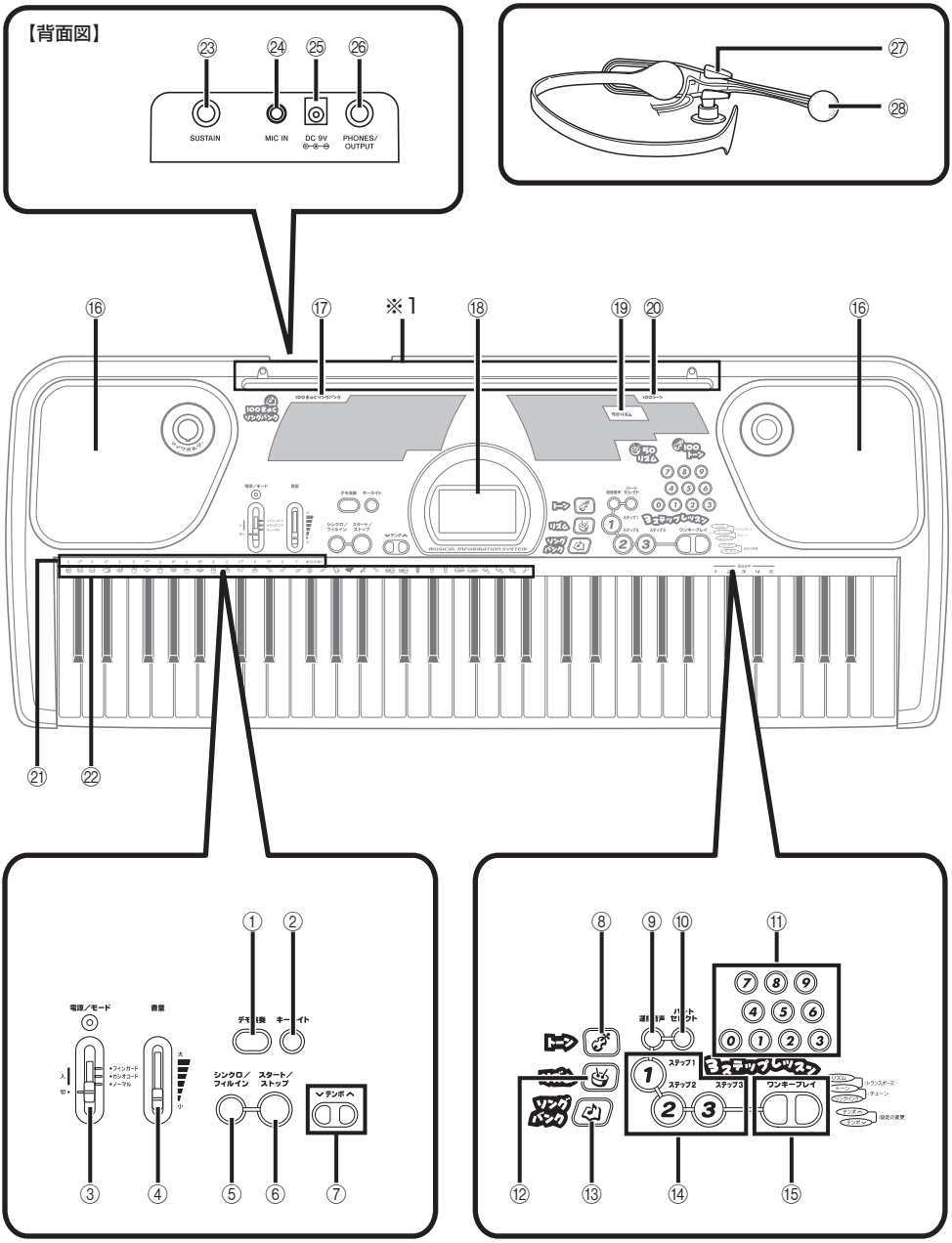
トーンリスト 26

リズムリスト 26

ソングバンクリスト 27

フィンガードコード一覧 28

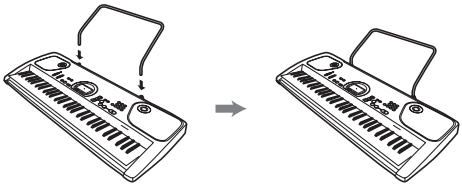
各部の名称


【背面図】
㉓
㉔
㉕
㉖
SUSTAIN
MIC IN
DC 9V
PHONES/
OUTPUT
㉗
㉘
⑯
⑰
※1
⑱
⑲
⑳
⑯
㉑
㉒
①
②
デモ曲数
キーライト
電源／モード
音量
シンクロ／
フィルイン
スタート／
ストップ
テンポ
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
トーン
リズム
ソング
バック
ステップ1
ステップ2
ステップ3
ワンキープレイ
⑫
⑬
⑭
⑮

① デモ演奏ボタン
② キーライトボタン
③ 電源／モードスイッチ
④ 音量スライダー
⑤ シンクロ／フィルインボタン
⑥ スタート／ストップボタン
⑦ テンポボタン
⑧ トーンボタン
⑨ 運指音声ボタン
⑩ パートセレクトボタン
⑪ 数字ボタン
⑫ リズムボタン
⑬ ソングバンクボタン
⑭ 3ステップレッスンボタン
⑮ ワンキープレイボタン
⑯ スピーカー
⑰ ソングバンクリスト
⑱ 液晶表示
⑲ リズムリスト
⑳ トーンリスト
㉑ 音名
㉒ 打楽器イラスト
㉓ サスティン端子
㉔ マイク イン端子
㉕ 電源端子(DC9V)
㉖ ヘッドホン／アウトプット端子
㉗ マイクホルダー
㉘ ハンズフリーマイク

※1 譜面立ての立て方

付属品の譜面立ては、本体の上面にある2つの穴に、その両端を差し込んでお使いください。



NOTE

- 本書中では、液晶画面の図が機能説明や操作説明などと共に掲載されています。これらの図は、それぞれの説明の中で一例として挙げているもので、数値や文字表示などは必ずしも本体と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本体パネル上では、リストが省略されています。詳細は、巻末資料の各リストを参照してください（26ページ）。

電源について

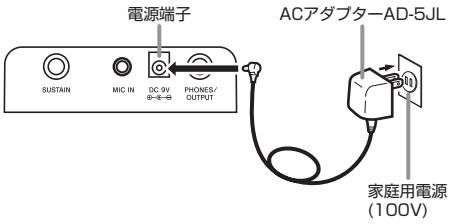
本機は家庭用 100V 電源、電池が使える 2 電源方式です。
ご使用後は、必ず電源を切ってください。

AC アダプターで使うときには

本機指定の AC アダプターを接続してください。

本機指定 AC アダプターの型式：AD-5JL

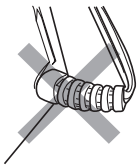
【背面部】



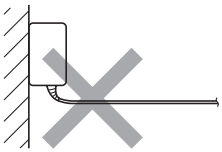
コード部の断線防止のため、次の点にご注意ください。

＜使用時＞

- コードを強く引っ張らない
- コードを繰り返し引っ張らない
- コードの根元部分を折り曲げない



- コードをピンと張った状態で使用しない

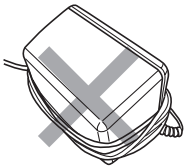


＜移動時＞

- 本体を移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから外す

＜保管時＞

- コードは図のようにＡＣ アダプター本体に巻き付けず、束ねてまとめる



重要

- **AC アダプター本体を抜き差しするときは、必ず電源を切ってから行なってください。**
- **ＡＣ アダプターは長時間ご使用になりますと、若干熱を持ちますが、故障ではありません。**

電池で使うときには

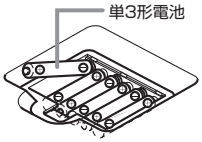
電池を入れる前には、必ず電源を切ってください。

電池を入れるには

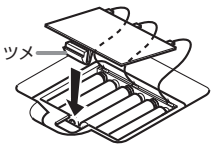
1 本機底面部の電池ケースのフタをはずします。

2 単3形電池6本を入れます。

- ⊕⊖ の向きに注意してください。



3 電池ケースの穴にツメを差し込み、電池ケースのフタを閉じます。



電池について

● 電池持続時間は、通常演奏にて下記の通りです。

- アルカリ電池使用時·····約４時間※
- マンガン電池使用時·····約１時間※

※常温にて、適切な音量で使用した場合の標準値です。大きめの音量や極端な低温下で使用すると、電池持続時間が短くなります。

⚠警告

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災·けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（⊕と⊖の向き）に注意して正しく入れる

⚠注意

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災·けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

オートパワーオフ機能／電源切り忘れのお知らせ機能

オートパワーオフ機能について

電源を入れたまま、本機を放置すると、自動的に電源が切れる機能です。
無駄な電力消費を防ぐ自動節電機能で、操作完了後約６分で自動的に電源が切れます。
この場合、電源／モードスイッチを「切」の位置にしてから、「ノーマル」、「カシオコード」または「フィンガード」に合わせれば、再び電源が入ります。

NOTE

- アダプターを使用しているときは、オートパワーオフ機能は働きません。

オートパワーオフ機能をキャンセルするには

1 **トーンボタンを押したまま、電源を入れます。**

NOTE

- このときは、放置しておいても電源が切れたりすることはありませんので、状況に応じてご利用ください。
- 電源を入れ直すとオートパワーオフ機能が働くようになります。

電源切り忘れのお知らせ機能

電源を入れたまま本機を放置すると、約6分後に鍵盤が光って、電源の切り忘れをお知らせします。(このとき、音は出ません。) この場合、各ボタンや鍵盤を押すと、電源を入れたときの状態に戻ります。

NOTE

- 電池を使用しているときは、電源切り忘れのお知らせ機能は働きません。

電源切り忘れのお知らせ機能をキャンセルするには

1 **トーンボタンを押したまま、電源を入れます。**

NOTE

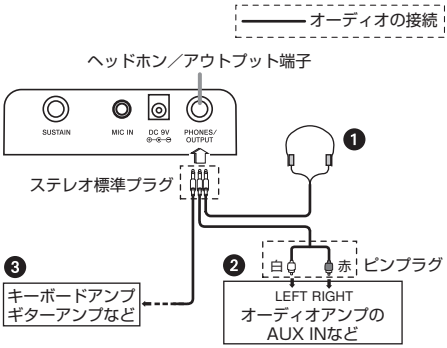
- 電源を入れ直すと、電源切り忘れのお知らせ機能が働くようになります。

接続するには

ヘッドホン／アウトプット端子について

接続の際は、本機の全体の音量を（接続する機器側に音量調節があればそちらも）絞っておき、接続後、適切な音量にしてください。

【背面部】



● ヘッドホンをつなぐには（図❶）

内蔵スピーカーからは音が出なくなり、夜間なども周囲に気がねなく演奏を楽しめます。

● オーディオ機器と接続するには（図❷）

市販の接続コード（標準プラグ×1、ピンプラグ×2）で図のように接続します。その際、片側（本機につなぐ側）が標準プラグのものをご利用ください。通常はオーディオ機器側のインプットセレクターで、接続した端子（AUX IN等）に切り替えます。オーディオ機器の取扱説明書もよくお読みください。

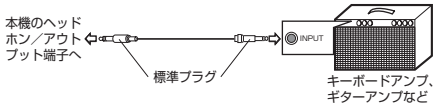
● 楽器用アンプと接続するには（図❸）

相手側の機器に応じて、市販の接続コード※を使用します。

※ 本機につなぐ側　：標準プラグのもの
　アンプにつなぐ側：標準プラグのもの

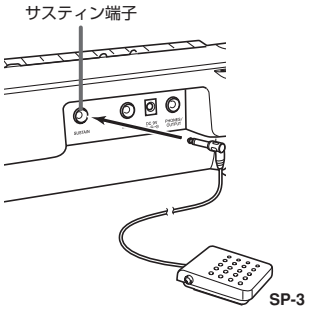
楽器用アンプなどと接続するとき、音量は本機の側を小さめにし、アンプ側で調節してください。

［接続例］



サスティン端子について

サスティン端子にサスティンペダル（SP-3 または SP-20）を接続すると、下記のような使い方ができます。



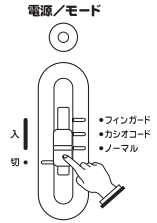
- ピアノなど減衰音では…ピアノのダンパーペダル同様、鍵盤で弾いた音に余韻の残る効果。
- オルガン系の持続音では…ペダルを踏んでいる間、鍵盤で弾いた音が鳴り続ける「ホールド効果」。

付属品・別売品について

付属品や別売品は、必ず本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

鍵盤を弾いてみましょう

1 電源／モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせて、電源を入れます。



2 音量スライダーを調節します。
- 弾く前は小さめにしておきましょう。

3 鍵盤を弾いてみましょう。

デモ演奏を聴いてみましょう

1 デモ演奏ボタンを押すと、00番の曲から番号順に演奏を開始します。
- デモ演奏中に、数字ボタンを押して曲を指定できます。その場合、選んだ曲から曲番号順に繰り返し演奏されます。

2 演奏を止めるには、もう一度デモ演奏ボタンを押します。
- スタート／ストップボタンを押して止めることもできます。

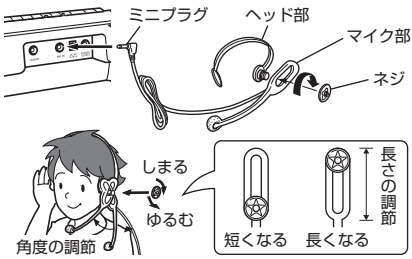
鍵盤の光を消すには

1 キーライトボタンを押して、鍵盤の光のオン / オフを切り替えます。
- 画面上の“キーライト”表示が、点灯／消灯します。
- “キーライト”表示が消灯しているときは、鍵盤は光りません。

NOTE
- 電源を入れ直すと、キーライトはオンになります。

ハンズフリーマイクを使ってみましょう

マイク端子に付属のハンズフリーマイクをつなげれば、内蔵曲に合わせて歌えます。



組み立てと調節のしかた

1. 図のようにマイク部をヘッド部へセットして、ネジで軽く留めます。
2. マイク部の長さと角度を、口元に合うように調節し、しっかりとネジを締めます。

使いかた

- マイクのプラグをマイク イン（MIC IN）端子に接続します。

※ 接続する前に、必ず電源／モードスイッチを“切”にしてください。

NOTE

- 本体の内蔵曲は、原曲（オリジナル）と曲の長さやキーが異なる場合があります。
- マイクの音量は、音量スライダーで本機全体の音量を調節すると、それにあわせて変わります。
- ハウリングにご注意ください。（下記の「ハウリングについて」参照）

ハウリングについて

- マイクをスピーカーに近づけすぎたり、マイクホルダーに差し込むときにマイクが本体にふれると、キーンという音（ハウリング）が発生します。ご注意ください。（マイクをスピーカーから遠ざけたり、本体にふれないようにすれば、鳴りやみます。）

マイクの取り扱いについて

- マイクのプラグを抜き差しするときは、必ず電源を切ってから、プラグの部分を持って行ってください。（コードを引っぱってマイクを抜くと、マイクがこわれたり、正常に機能しなくなる場合があります。）

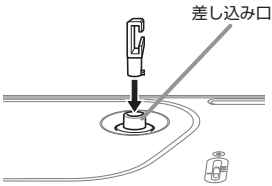
マイクをしまっておくには

部品を確認しましょう。

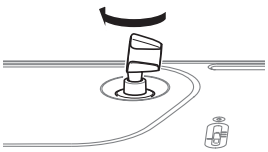
マイクホルダー

1 マイクホルダーベースにマイクホルダーを差し込みます。

(1) マイクホルダーの凸部を、マイクホルダーベースの右上側の凹部に合わせて差し込みます。

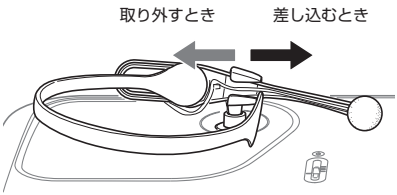


(2) マイクホルダーを矢印の方向へ回します。



2 マイクをマイクホルダーに差し込みます。

* マイクを取り外すときには、逆の方向に抜いてください。
* マイクを差し込んだときに、マイクをスピーカーに向かせないようにしてください。



音色を選ぶには

本機には、100音色が内蔵されています。音色の全リストは、本書の巻末（26ページ）に記載されています。

1 トーンボタンを押します。

- 画面上に“トーン”の表示が点灯し、現在選ばれている音色の番号が表示されます。

2 26ページのトーンリストの中から選びたい音色を選び、数字ボタンで音色の番号（2桁）を押します。

- 例えば、“06 エレクトリックピアノ3”を選ぶ場合は、数字ボタンを“0→6”と押します。

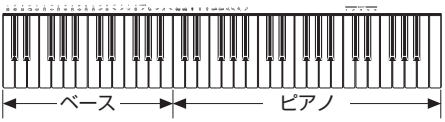
3 鍵盤を弾いて、選んだ音色を聴いてみましょう。

NOTE

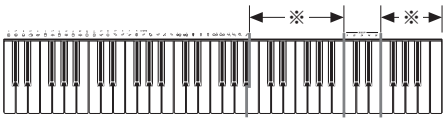
- 電源を入れたときは、“00 グランドピアノ”が選ばれています。
- 本機は同時に最大で12音まで発音します。

組み合わせの音色について

- 2つの音の混ざった音色があります。
  （例）“80 ストリングスピアノ”
- 鍵盤上に複数の異なる音が割り当てられる音色があります。
  （例1）“90 ベース／ピアノ”



（例2）“99 パーカッション”
下図の打楽器音が割り当てられています。（鍵盤上側の打楽器のイラスト参照）



NOTE

- “99 パーカッション”の音色では、イラスト中の※部分の鍵盤を押しても、音が鳴りません。

- バスドラム
- サイドスティック
- アコースティック　スネア
- ハンドクラップ
- エレクトリック　スネア
- ロー　タム2
- クローズド　ハイハット
- ロー　タム1
- ペダル　ハイハット
- ミドル　タム2
- オープン　ハイハット
- ミドル　タム1
- ハイ　タム2
- クラッシュシンバル 1
- ハイ　タム1
- ライドシンバル 1
- チャイニーズシンバル
- ライドベル
- タンバリン
- スプラッシュシンバル
- カウベル
- クラッシュシンバル 2
- クラベス
- ライドシンバル 2
- ハイ　ボンゴ
- ロー　ボンゴ
- ミュート　ハイ　コンガ
- オープン　ハイ　コンガ
- ロー　コンガ
- ハイ　ティンバレス
- ロー　ティンバレス
- ハイ　アゴゴ
- ロー　アゴゴ
- カバサ
- マラカス
- 運指音声 1
- 運指音声 2
- 運指音声 3
- 運指音声 4
- 運指音声 5

リズムを選んで鳴らすには

本機には、50種類のリズムが搭載されています。リズムの全リストは、本書の巻末（26ページ）に記載されています。

NOTE

- 画面上に“ソングバンク”の表示が点灯し、ソングバンクモードになっているときは、ソングバンクボタンを押して“ソングバンク”の表示を消灯させてください。

1 リズムボタンを押します。

- 画面上に“リズム”の表示が点灯し、現在選ばれているリズムの番号が表示されます。

2 26 ページのリズムリストの中から選びたいリズムを選び、数字ボタンで音色の番号（2桁）を押します。

- 例えば、“02 ソウルバラード”を選ぶ場合は、数字ボタンを“0→2”と押します。

3 スタート／ストップボタンを押して、選んだリズムをスタートさせます。

4 テンポを調節するには、テンポボタン（∧／∨）を押します。

- テンポは、40～255が指定できます。
- 現在指定されているリズムのおすすめのテンポにするには、テンポボタンの ∧ と ∨ を同時に押します。

5 リズムを止めるには、スタート／ストップボタンを押します。

テンポの初期設定について

リズムのテンポの初期設定については以下の通りです。

- リズム番号ごとに、おすすめのテンポが設定されています。
- リズム番号を変更しても、テンポは変わりません。

コード自動伴奏を使うには

鍵盤の左側18鍵（C2～F3）は、鍵盤上側に音名が記されており、伴奏鍵盤になっています。伴奏鍵盤でコードを指定して演奏するすることができます。

準備

- リズムを選び、テンポを調節します。

1 電源／モードスイッチを“カシオコード”または“フィンガード”の位置に合わせます。

2 スタート／ストップボタンを押して、リズムをスタートさせます。

3 伴奏鍵盤でコードを指定してみましょう。

- 手順1で選んだモードの設定によって鍵盤の押さえ方が異なります。詳しくは次項の「カシオコードについて」、「フィンガードについて」をご参照ください。

4 コード自動伴奏を使用しないときは、電源／モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせておきます。

5 自動伴奏を止めるには、スタート／ストップボタンを押します。

カシオコードについて

この方法では、コードを知らなくても伴奏鍵盤の押し方により４種類のコードが簡単に指定できます。伴奏鍵盤とコードの指定方法は次のとおりです。

【カシオコードの伴奏／メロディー鍵盤】

重要

- **カシオコードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。**

コードの種類

カシオコードでは、最小限の指使いで4つのコードの種類を演奏できます。

コードの種類	例
メジャーコード 伴奏鍵盤の上側にアルファベットで音名が書いてあります。コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(伴奏鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	C (C メジャー) 音名 ※ D E F G A B C D E F F#
マイナーコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm (C マイナー) ※ D E F G A B C D E F F#
セブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7 (C セブンス) ※ D E F G A B C D E F F#
マイナーセブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7 (C マイナーセブンス) ※ D E F G A B C D E F F#

NOTE

- ２つ目以降の伴奏鍵盤は、１つめより右側なら白鍵／黒鍵を問わずどれでも使用できます。

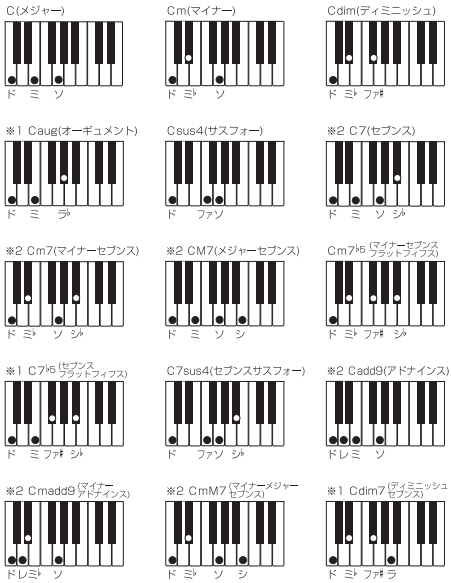
フィンガードについて

この方法で指定できるコードは１５種類です。伴奏鍵盤とコードの指定方法（“C”を根音とした場合）は次のとおりです。

【フィンガードの伴奏／メロディー鍵盤】

重要

- **フィンガードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。**



★ 根音が“C”以外のときは、伴奏鍵盤の範囲内での対応となります（28ページ「フィンガードコード一覧」参照）。

※1：転回形（次ページの***NOTE***を参照）は使えません。最低音が根音となります。

※2：５度のソの音を押さえなくても、同じコードが指定できます。

NOTE

- 伴奏鍵盤であれば前ページの押さえ方（例えばCを「ドミソ」と押さえる）だけでなく、転回形（コードの構成音は同じで並び方の違う押さえ方。例えばCを「ミソド」や「ソドミ」と押さえる）も有効です。
  ･･･※１のコードを除く。
- 原則として上記の例のように、コードの構成音すべてを押さえる必要があります。構成音を省略したり１音のみを押さえても無効となり、意図したコードは指定されません。
  ･･･※２のコードを除く。

シンクロスタートを使うには

鍵盤を演奏すると同時にリズムをスタートさせる機能です。

準備

- リズムを選び、テンポを調節する。
- 電源／モードスイッチでコードの指定方法を選ぶ。

1 シンクロ／フィルインボタンを押します。

2 伴奏鍵盤でコードを指定します。

- リズムとコード伴奏が同時にスタートします。

NOTE

- 電源／モードスイッチで設定をノーマルにしてある場合は、鍵盤を押すとリズムのみが鳴り始めます。

フィルインを入れるには

フィルインとは、演奏中のリズムパターンを一時的に変化させる演奏です。

1 リズム演奏中にシンクロ／フィルインボタンを押します。

- リズムにフィルインパターンが入り、次の小節から再び元のリズムパターンに戻ります。

ソングバンクの曲を演奏するには

本機には１００ 種類の自動演奏曲が内蔵されています。ソングバンク曲のリストは本機のパネル上に記載されています。

曲を選んで再生するには

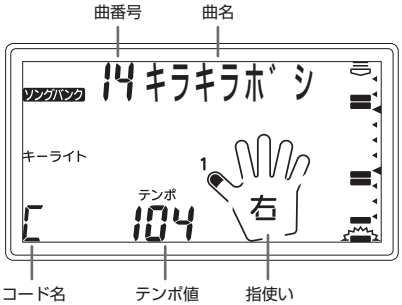
1 ソングバンクボタンを押します。

- 画面上に“ソングバンク”の表示が点灯し、現在選ばれている曲の番号が表示されます。

2 本体パネル上に記載されているソングバンクリストの中から曲を選び、数字ボタンで２桁の曲番号を入力します。

3 スタート／ストップボタンを押して、曲を再生します。

- 選んだ曲が繰り返し再生されます。
- 鍵盤が光ってそれぞれのパートをガイドします。



4 テンポボタンを押して、テンポを調節します。

5 演奏を止めるには、スタート／ストップボタンを押します。

NOTE

- 電源を入れたときは、00 番の曲が選ばれています。

メロディーの音色を変えるには

音色の変更は、ソングバンクの演奏中や停止中でも行えます。

1 曲を選んだ後、トーンボタンを押します。

- 画面上に“トーン”の表示が点灯し、現在選ばれている音色の番号が表示されます。

2 トーンリストから音色を選び、数字ボタンで２桁の音色番号を入力します。

NOTE

- 鍵盤の音色も、曲に割り当てした音色に変わります。
- ソングバンク78～99（両手演奏の曲）については、左右のパートとも同じ音色が割り当てられます。
- 他の曲を選び直した場合は、あらかじめその曲に設定されている音色に変わります。

ソングバンクの曲を練習するには(3ステップレッスン機能)

3ステップレッスンは、ソングバンクの曲を3つのステップに分けて練習していくための機能です。

ステップ1： 弾くタイミングを覚えます
☞19ページ

ステップ2： 弾く鍵盤、指使いを覚えます
☞20ページ

ステップ3： 普通の速さで弾いてみましょう
☞20ページ

曲の種類と練習できるパート

ソングバンクの曲には、自動伴奏曲とピアノ曲の2種類があります。選んだ曲の種類によって、3 ステップレッスンで練習できるパートが異なります。

自動伴奏曲：00～77番

自動伴奏パートとメロディーパートからなります。3ステップレッスンでは、メロディーパート（右手パート）のみを練習することができます。

両手演奏の曲：78～99番

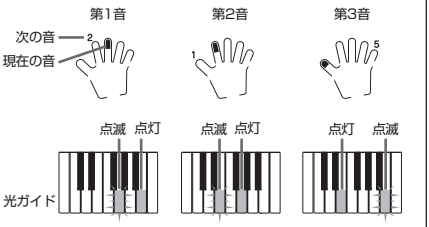
メロディー（右手パート）と伴奏（左手パート）の2 つのパートに別れています。3 ステップレッスンでは、右手・左手パートの両方を練習することができます。

3ステップレッスンでの光ガイドと液晶表示について

3ステップレッスンで自動伴奏の曲を選んでいるとき、鍵盤の光ガイドで、音の高さ、音の長さが表示されます。同時にその音符を弾くための指使いを液晶表示で確認できます。それぞれの見方は次の通りです。

- 音の高さ .... 現在点灯している鍵盤が押さえるべき鍵盤です。指使いの液晶表示は押さえる指の位置が点灯します。
- 音の長さ .... 鍵盤が点灯してから消灯するまでの時間が、その音の長さになります。指使いの表示も同じ間だけ点灯します。
- 次の音 ..... 点滅している鍵盤が、次に押さえる鍵盤です。指使いの表示は次に押さえる指の番号が点灯します。
- 同じ音の高さが連続する場合
  ..... 鍵盤が前の音の音符の長さだけ点灯した後、一瞬消灯して再び点灯します。指使いの表示も同様に点灯します。

例：3、2、1の指の順で弾いた場合



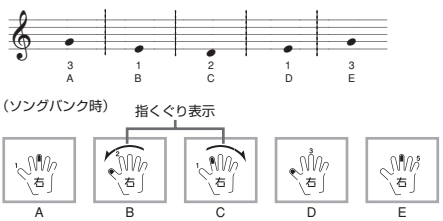
NOTE

- 両手演奏の曲のステップ1と2では、音の長さのガイドは行いません。点灯した鍵盤を押さえると同時に消灯し、次に押さえるべき鍵盤が点滅します。
- 両手演奏の曲のステップ3では音の長さも光ガイドで示されます。この場合、点灯している鍵盤が押さえる鍵盤で、次に押さえる鍵盤は点滅しません。
- ステップ3 では次の音の指番号は表示しません。現在の音の指番号を表示します。

指くぐり表示について

ソングバンク内の曲では、指使いと指くぐりの方向を表示します。表示を参考にして指の押さえ方をおぼえましょう。

例：下記のような譜面を右手のみで演奏した場合の表示



- B～Cの指使い：人さし指を親指の上にまたがせます。
- C～Dの指使い：親指を人さし指の下にくぐらせます。

3 ステップレッスンのテンポ設定について

3 ステップレッスンのテンポは、テンポボタンで変えることができます。

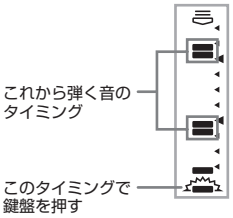
タイミング表示について

タイミング表示は、現在選ばれているパート（右手 / 左手）を弾くタイミングを教えてくれます。画面上のタイミング表示をたよりに、鍵盤を弾いてみましょう。練習のときは、テンポをゆっくりめに設定しておくと表示が見やすくなります。

タイミング表示の見方

下の図のように、画面上の上から下へと、これから弾くべき音のタイミングがブロック※で表示されます。一番下の部分にブロックが降りてきたタイミングで、鍵盤を弾きます。

※ 曲によってブロックの数が異なります。



NOTE

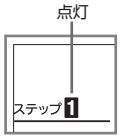
- タイミング表示は、ソングバンクの曲の演奏中や 3 ステップレッスン中に画面上に表示されます。
- タイミング表示では、およそのタイミングを表示します。

ステップ 1：弾くタイミングを覚えます

ここではガイドの点灯する鍵盤にタイミングを合わせて、ワンキープレイボタンあるいは、鍵盤のいずれか 1 つを続けて押すだけで演奏できます。押しまちがいを気にせずに、鍵盤を弾くタイミングだけ覚えましょう。

1 レッスンする曲を選びます。

2 ステップ 1 ボタンを押して、ステップ 1 のレッスンを開始します。



- カウントの後、（前奏のある曲は前奏に続き）1 音目の待機状態になります。
- 指番号が音声でガイドされます（「運指音声」20 ページ参照）。

3 ワンキープレイボタンを押して、メロディー（右手パート）を弾きます。

- メロディー（右手パート）を弾くと、伴奏（左手パート）がついて行きます。
- リズム（打楽器）は鳴りません。
- カウント中および前奏中は、初めに押さえる鍵盤が点滅します（演奏中は次に押さえる鍵盤が点滅します）。弾くタイミングになると、光のガイドは点滅から点灯に変わります。

4 ワンキープレイボタンの代わりに、鍵盤のいずれか 1 つを続けて押して、演奏してみましょう。

- 伴奏（または左手パート）は、次の鍵盤を押さえるまで待ってくれます。
- 誤って複数の鍵盤を続けて押すと、押した鍵盤の数だけ音が進行しますのでご注意ください。

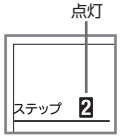
5 レッスンを途中で止めるときは、スタート／ストップボタンを押します。

ステップ2：弾く鍵盤、指使いを覚えます

指使い（運指）を液晶表示で確認しながら、ガイドが示す通りに弾いてみましょう。伴奏（または左手パート）はメロディー（または右手パート）を正確に弾くまで待ってくれますので、最初は自分のペースでゆっくり弾いてみましょう。

1 **レッスンする曲を選びます。**

2 **ステップ2ボタンを押して、ステップ2のレッスンを開始します。**



- カウントの後、（前奏のある曲は前奏に続き）1 音目の待機状態になります。
- 指番号が音声でガイドされます（「運指音声」20 ページ参照）。

3 **鍵盤の光ガイドに合わせて演奏してみましょう。**

- カウント中および前奏中は初めに押さえる鍵盤が点滅します（演奏中は次に押さえる鍵盤が点滅します）。弾くタイミングになると、光のガイドは点滅から点灯に変わります。
- 両手演奏の曲で複数の鍵盤が点灯しているときは、それらの鍵盤をすべて押さえたときに曲が進行します。
- リズム（打楽器）は鳴りません。

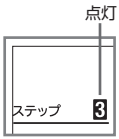
4 **レッスンを途中で止めるときは、スタート／ストップボタンを押します。**

ステップ3：普通の速さで弾いてみましょう

ステップ2で練習した曲を普通の速さで弾くレッスンです。押さえる鍵盤はガイドで示されますが、伴奏は待たずに一定のテンポで進行します。

1 **レッスンする曲を選びます。**

2 **ステップ3ボタンを押して、ステップ3のレッスンを開始します。**



- 伴奏（左手パート）が普通の速さで演奏されます。

3 **光ガイドに合わせて演奏してみましょう。**

4 **レッスンを途中で止めるときは、スタート／ストップボタンを押します。**

運指音声（しゃべる運指）

指番号を音声でガイドします。ステップ 1 あるいは 2 をレッスン中で、片手パートのみを選択しているとき、弾くべき鍵盤の指番号を喋っていきます。たとえば、親指なら“いち”と、親指・中指・小指なら“いち”“さん”“ご”と順にしゃべってガイドする機能です。
運指音声は、弾くべきタイミングになっても鍵盤が押されなかった場合にだけガイドされます。

＜運指音声ガイド＞

“いち”	：指番号 1 ／親指
“に”	：指番号 2 ／人さし指
“さん”	：指番号 3 ／中指
“よん”	：指番号 4 ／薬指
“ご”	：指番号 5 ／小指

運指音声をオン／オフするには

運指音声ボタンを押して、運指音声のオン／オフを切り替えます。

- 画面上に運指音声のインジケーターが点灯していないときは、運指音声は鳴りません。

左手のパートを覚えましょう

両手演奏の曲では、左手のパートをガイドさせることができます。右手のパートをおぼえたら、今後は左手のパートを練習しましょう。

1 ステップ1～3ボタンのどれかを押します。

2 パートセレクトボタンを押して、左手のパートに切り替えます。

- 曲の最初に戻り、カウントの後、右手のパートが鳴り、左手のパートの鍵盤が光ります。

3 もとのパートに戻すには、もう一度パートセレクトボタンを押します。

全体の設定を変えてみましょう（便利な機能）

トランスポーズ（移調）について

この機能を使うと、本機の鍵盤全体の音の高さを、半音単位で上下させることができます。例えば、歌の伴奏をするとき、その楽譜が歌う人の声の高さに合わないことがあります。このようなとき、楽譜（指の位置）はそのままで、簡単に移調することができます。

1 画面上の“ソングバンク”の表示が消灯していることを確認します。

- 点灯しているときは、ソングバンクボタンを押します。

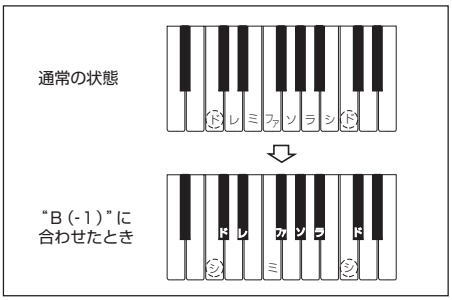
2 トーンボタンを押しながら、リズムボタンを押します。

- 5秒以内に次の3の操作を行ってください。

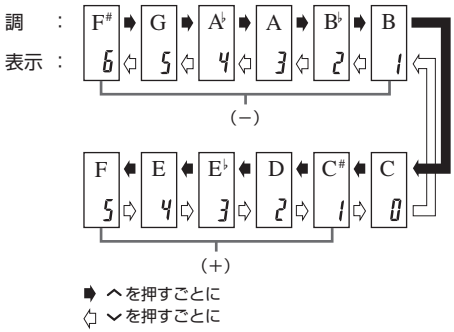
3 テンポボタンで、調の設定をします。
（例：“B（-1）”に合わせる）

- 調と表示の対応は、次ページを参照ください。

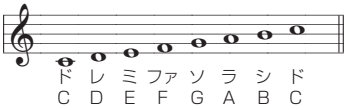
数秒で表示がもとの状態に戻ります。



＜調と表示の対応＞



参考

音名の対応

NOTE

- ソングバンクには、トランスポーズは効きません。（ソングバンクのモードでは、トランスポーズの設定ができません。）
- 操作❸で数字ボタンの［0］～［5］を押して、C～Fを直接指定することもできます。
- 操作❸で、テンポボタンの ∧ と ∨ を同時に押すと、“C（0）”に戻ります。
- 電源を入れたときは、“C（0）”になります。
- ソングバンクボタンを押すと、“C（0）”に戻ります。
- 出る音の高さは音色によって異なります。トランスポーズの結果、その音色の発音域よりも高くなった範囲は、同じ音名で一番近い発音域内の音(オクターブ違いの音)に置き替わります。
- 音色の“99　パーカッション”（打楽器音）と、自動伴奏のリズム（打楽器）には働きません。
- 音色の“80～86”、“90～96”（13ページ「組み合わせの音色について」参照）をトランスポーズさせると、音色の割り当ての範囲が変わります。
- デモ演奏ボタンを押すと、“C（0）”になります。

チューニングについて

他の楽器に合わせて、チューニングできます。

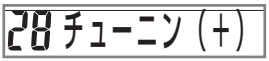
❶ 画面上の“ソングバンク”の表示が消灯していることを確認します。

- 点灯しているときは、ソングバンクボタンを押します。

❷ トーンボタンを押しながら、ソングバンクボタンを押します。

- 5秒以内に次の❸の操作を行ってください。

❸ テンポボタンで、チューニングを設定をします。



数秒で表示がもとの状態に戻ります。

NOTE

- ソングバンクの曲にはチューニングは効きません。（ソングバンクのモードでは、チューニングの設定ができません。）
- 操作❸で数字ボタンを押して、“00～50”を直接指定することもできます。
- 操作❸でテンポボタンの ∧ と ∨ を同時に押すと“00”に戻ります。
- ソングバンクボタンを押すとチューニングの設定は、“00”に戻ります。
- 音の高さの変化は、±約50セント※（101段階）までです。
  ※ 100セント＝半音
- 電源を入れたときは、“00”になります。
- デモ演奏ボタンを押すと“00”に戻ります。
- 自動伴奏のリズム（打楽器）には、働きません。

困ったときは

現象	原因	解決方法	参照
鍵盤を押しても音が出ない。	1. 電源が正しくセットされていない。 2. 全体の音量が“0”になっている。 3. ヘッドホンをつないである。 4. モードが“カシオコード”や“フィンガード”のときは、伴奏鍵盤での通常演奏はできません。 5. “９９パーカッション”の音色が割り当てられていない鍵域を押している。 6. ソングバンク曲の再生中やデモ演奏中は、鍵盤を弾いても発音しません。	1. ACアダプターが正しく接続されているか、電池の⊕⊖の向きが正しいか、電池が消耗していないかを確認する。 2. 音量スライダーで音量を上げる。 3. ヘッドホンをヘッドホン／アウトプット端子から抜く。 4. モードをノーマルに設定する。 5. “９９パーカッション”は鍵盤手前に打楽器イラストが記載されている範囲内で演奏する。 6. ソングバンク曲の再生やデモ演奏を停止させる。	☞ 8, 9ページ ☞ 11ページ ☞ 10ページ ☞ 14ページ ☞ 13ページ ☞ 11,17ページ
電池で使用していて、下記の状態になった。 • 電源ランプが暗くなった。 • 電源が入らなくなった。 • 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。 • 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • 大きな音を出すと、時々音が途切れる。 • 大きな音を出すと、突然電源が切れる。 • 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。 • 鍵盤を押していないのに音が出続ける。 • 指定の音色とは異なる音を発音する。 • リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。 • 鍵盤の光が発音時に暗くなる。 • マイクの音量が小さくなった。 • マイクの音質が劣化した。 • マイクを使うと電源ランプが暗くなる。 • マイクを使うと電源が切れる。	電池が消耗している。	新しい電池と取り替える。または、ACアダプターを使用する。	☞ 8, 9ページ
リズムボタンが効かない。	ソングバンクのモードになっている。	ソングバンクボタンを押して、ソングバンクモードを解除する。	☞ 14ページ

現象	原因	解決方法	参照
鍵盤が点灯したままになっている。	ステップ1または2で正しい鍵盤が押されるのを待っている状態。	1. 点灯している鍵盤を押して、ステップ1または2での演奏を続ける。 2. スタート／ストップボタンでステップ1または2での演奏を中止する。	☞ 19,20ページ
音が出ていないのに鍵盤が点灯する。	電源切り忘れのお知らせ機能が働いている。	各ボタンや鍵盤を押すと、電源オン直後の状態に戻る。	☞ 9ページ
マイクを使っているときに雑音が入る。	蛍光灯などのノイズ源が近くにある。	ノイズ源からマイクを離す。	☞ 12ページ
トランスポーズ／チューニングができない。	1. ソングバンクのモードになっている。 2. デモ演奏中。	1. ソングバンクボタンを押して、画面上の“ソングバンク”の表示を消灯させる。 2. デモ演奏を停止する。	☞ 17ページ ☞ 11ページ
同じ音色で鍵盤の位置によって音質や音量が若干異なる音色がある。	デジタルサンプリングという電子処理※によって発生する音域の境目で、故障ではありません。 ※ 元になっている楽器音の音域ごとの音質を再現するために、低域・中域・高域など複数の音域ごとに元の楽器音を録音し、ひとつの音色に仕上げる処理。		

製品仕様

型式：	LK-102
鍵盤数： • 光鍵盤：	61 鍵　5 オクターブ（標準鍵） 同時発光数（最大 4 鍵）、オン／オフ設定可
同時発音数：	最大 12 音
音色数：	100
ミュージカルインフォメーション機能：	音色、自動伴奏／ソングバンクの番号および名称、テンポ、3 ステップレッスン表示、コード名、運指、タイミング表示、キーライト、運指音声
3 ステップレッスン機能： • 再生方式： • 運指音声：	3 種類（ステップ 1、2、3） 1 曲繰り返し再生 オン／オフ設定可
自動伴奏機能 • リズム／パターン数： • テンポ： • コード： • リズムコントローラー：	 50 可変（216 段階　♩= 40 ～ 255） 2 種類（カシオコード、フィンガード） シンクロ／フィルイン、スタート／ストップ
ソングバンク曲数：	100
その他の機能 • トランスポーズ： • チューニング：	 12 段階（F♯～ C ～ F） 可変　　A4= 約 440Hz ± 50 セント
スピーカー：	φ 10cm × 2（出力 2W + 2W）
電源： • 電池： • 家庭用 100V 電源：	2 電源方式 単 3 形電池 6 本使用 電池持続時間　：　約 4 時間·····アルカリ電池使用時 約 1 時間·····マンガン電池使用時 AC アダプター AD-5JL 使用
入出力端子 • サスティン端子： • 電源端子： • ヘッドホン／アウトプット端子： • マイク イン端子：	 標準ジャック DC9V ステレオ標準ジャック（モノラル出力） 出力インピーダンス：78Ω 出力電圧：4V (RMS) MAX モノラルミニジャック 入力インピーダンス：1KΩ 入力感度：10mV
消費電力：	9V ⎓ 7.7W
サイズ（H × W × D）：	94.3 × 37.3 × 12.5（cm）
重量：	4.8kg（電池含まず）
付属品：	AC アダプター（AD-5JL）、譜面立て、ハンズフリーマイク、マイクホルダー、取扱説明書、保証書、楽譜集、歌詞集

★ 改良のため、仕様およびデザインを予告なく変更することがあります。

【別売品のご案内】

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
サスティンペダル	SP-3 SP-20
ソフトケース	SC-550B
ハンズフリーマイク	HM-1000
マイク	DM-3

商品名	品番
スタンド	CS-4B CS-7W
イス	CB-5 CB-7 CB-9BN

★ 別売品はいずれも、カシオ電子楽器取扱店（全国の有名楽器店、デパートなど）でお求めになれます。

トーンリスト

ピアノ

00 グランドピアノ
01 ブライトピアノ
02 ホンキートンク
03 エレクトリックグランドピアノ
04 エレクトリックピアノ 1
05 エレクトリックピアノ 2
06 エレクトリックピアノ 3
07 エレクトリックピアノ 4
08 ハープシコード
09 クラビ

オルガン

10 エレクトリックオルガン 1
11 エレクトリックオルガン 2
12 エレクトリックオルガン 3
13 エレクトリックオルガン 4
14 チャーチオルガン
15 パイプオルガン
16 リードオルガン
17 アコーディオン
18 バンドネオン
19 ハーモニカ

ギター／ベース

20 ナイロンストリングスギター
21 スチールストリングスギター
22 ジャズギター
23 クリーンギター
24 ミュートギター
25 ディストーションギター
26 アコースティックベース
27 エレクトリックベース
28 スラップベース
29 バンジョー

ストリングス／アンサンブル

30 バイオリン
31 チェロ
32 ハープ
33 ストリングス 1
34 ストリングス 2
35 ストリングス 3
36 シンセストリングス 1
37 シンセストリングス 2
38 クワイア
39 シンセボイス

ブラス

40 トランペット
41 チューバ
42 ブラスセクション
43 フレンチホルン 1
44 フレンチホルン 2
45 ブラス 1
46 ブラス 2
47 シンセブラス 1
48 シンセブラス 2
49 シンセブラス 3

リード／パイプ

50 ソプラノサックス
51 アルトサックス
52 テナーサックス
53 オーボエ
54 クラリネット
55 ピッコロ
56 フルート
57 リコーダー
58 フルートアンサンブル
59 ホイッスル

シンセサウンド I

60 シンセリード 1
61 シンセリード 2
62 シンセリード 3
63 カリオペ
64 シンセパッド 1
65 シンセパッド 2
66 シンセパッド 3
67 ボウグラス
68 ヘイロパッド
69 シンセベース

シンセサウンド II

70 レインドロップ
71 サイエンスフィクション
72 サウンドトラック
73 スペースパッド
74 シンセ SFX
75 乗り物
76 テレホン
77 スペース
78 インベーダー
79 ファニー

レイヤー

80 ストリングスピアノ
81 ストリングスエレピ
82 クワイアエレピ
83 クワイアオルガン
84 ストリングスギター
85 ストリングスハープ
86 ブラスストリングス
87 パイプパッド
88 12 弦ギター
89 クワイアストリングス

スプリット／パーカッション

90 ベース／ピアノ
91 ベース／エレピ
92 ベース／パイプ
93 ベース／ナイロンストリングスギター
94 ベース／ディストーションギター
95 ストリングス／ピアノ
96 ストリングス／トランペット
97 ビブラフォン
98 マリンバ
99 パーカッション

リズムリスト

ポップス

00 クラブポップ
01 ファンキーポップ
02 ソウルバラード
03 ポップバラード
04 ポップ
05 16 ビートファンク
06 8 ビートポップ
07 ポップロック
08 ダンスポップ
09 ポップフュージョン
10 フォーキーポップ

ロック

11 ロックワルツ
12 スローロック
13 ソフトロック
14 50’S ロック
15 60’S ソウル
16 4 ビートロック
17 ロック
18 ツイスト
19 ニューオーリンズロック
20 リズム&ブルース

ジャズ／フュージョン

21 ビッグバンド
22 スイング
23 フォックストロット
24 ジャズワルツ
25 ラテンフュージョン

ダンス／ファンク

26 テクノ
27 トランス
28 ディスコ
29 ファンク
30 ラップ

ヨーロピアン

31 ポルカ
32 マーチ
33 ワルツ
34 スローワルツ
35 タンゴ

ラテン／その他 I

36 ボサノバ
37 サンバ
38 マンボ
39 レゲエ
40 スカ
41 サルサ
42 フォルクローレ
43 ルンバカタラナ

その他 II

44 カントリー
45 タウンシップ
46 ゴスペル
47 バラディ
48 バロック
49 ニューエイジ

ソングバンクリスト

アニメ／スクリーン／ポップス

00　ドラゴステア・ディン・テイ　～恋のマイアヒ～
01　Venus
02　青春アミーゴ
03　桜
04　まかせて★スプラッシュ☆スター★
「ふたりはプリキュアSplashStar」より
05　アドバンス・アドベンチャー
「ポケットモンスターアドバンスジェネレーション」より
06　アンパンマンのマーチ
07　さんぽ「となりのトトロ」より
08　ドラえもんのうた
09　人生のメリーゴーランド「ハウルの動く城」より
10　世界に一つだけの花
11　ミッキーマウス・マーチ
12　星に願いを

どうよう

13　南の島のハメハメハ大王
14　きらきら星
15　ねこふんじゃった
16　ちょうちょう
17　ぶんぶんぶん
18　森のくまさん
19　アルプスいちまんじゃく
20　おおきなふるどけい
21　しあわせなら手をたたこう
22　クラリネットをこわしちゃった
23　げんこつ山のたぬきさん

イベント

24　ハッピー・バースデイ・トゥ・ユー
25　おめでとうクリスマス
26　ジングル・ベル
27　きよしこの夜
28　もみの木

せかいのきょく

29　せいじゃのこうしん
30　グリーンスリーブス
31　ゆれよほろばしゃ
32　アメイジング・グレイス
33　ほたるのひかり
34　ロンドンばし
35　パンやさん
36　ダニー・ボーイ
37　アビニョンのはしで
38　かわいいオーガスチン
39　こげよマイケル
40　アニー・ローリー
41　ゆめじより
42　マイ・ボニー
43　はにゅうのやど
44　せんろはつづくよどこまでも
45　ちゃいろの小びん
46　おお　スザンナ
47　あさひのあたるいえ
48　きいろいリボン
49　くさけいば
50　こきょうのひとびと
51　きんぱつのジェニー
52　わらの中のしちめんちょう
53　赤いかわの谷間
54　ケンタッキーのわがや
55　とうげのわがや
56　花
57　さくら　さくら
58　ふるさと
59　アロハ・オエ
60　さらばジャマイカ
61　ラ・クカラチャ
62　シェリト・リンド
63　サンタ・ルチア
64　森へ行きましょう
65　トロイカ

ピアノ／クラシック

66　アイネ・クライネ・ナハトムジーク
67　はくちょう「動物のカーニバル」より
68　Gせんじょうのアリア
69　春「しき」より
70　こうしんきょく「くるみわりにんぎょう」より
71　じょうけい「はくちょうのみずうみ」より
72　とうぎゅうしのうた
73　ハバネラ
74　かんぱいのうた
75　がいせんこうしんきょく
76　こんれいのがっしょう
77　いふうどうどう１ばん
78　エリーゼのために
79　モーツァルトのトルコこうしんきょく
80　よろこびのうた
81　バッハのメヌエット
82　パッヘルベルのカノン
83　しゅよ、人ののぞみのよろこびよ
84　もろびとこぞりて
85　いえじ「しんせかいから」より
86　ソナタ「げっこう」１がくしょう
87　ジュ・トゥ・ヴ
88　チョップスティックス
89　エンターテイナー
90　アメリカン・パトロール
91　たのしきのうふ
92　わかれのきょく
93　ソナタ「ひそう」２がくしょう
94　モーツァルトのソナタ
95　きふじんのじょうば
96　おとめのいのり
97　小犬のワルツ
98　ハンガリーぶきょく５ばん
99　けっこんこうしんきょく

※ ▭ 部分は、両手演奏の曲です。

フィンガードコード一覧

よく使われるコードの各キーでの押さえ方です。（転回形も含まれています）

コード種 / ルート	メジャー	m（マイナー）	7（セブンス）	m7（マイナーセブンス）	dim7（ディミニッシュセブンス）	M7（メジャーセブンス）	m7♭5（マイナーセブンスフラットファイブス）	dim（ディミニッシュ）
C	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
C♯ (D♭)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
D	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E♭ (D♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F♯ (G♭)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
G	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
A♭ (G♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
A	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B♭ (A♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B	[5, 2, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	※	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]

コード種 / ルート	aug（オーギュメント）	sus4（サスフォー）	7 sus4（セブンスサスフォー）	m add9（マイナーアドナインス）	m M7（マイナーメジャーセブンス）	7♭5（セブンスフラットファイブス）	add9（アドナインス）
C	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
C♯ (D♭)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
D	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
E♭ (D♯)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
E	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
F	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
F♯ (G♭)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
G	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
A♭ (G♯)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
A	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
B♭ (A♯)	※	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
B	※	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]

※ 伴奏鍵盤の範囲の関係で押さえられませんが、同じ構成音の aug コードや dim7 コード（ベース音が異なる）で代用できる場合があります。

- B♭aug と構成音の同じコード　：Daug, F♯aug
- Baug と構成音の同じコード　：E♭aug, Gaug
- Adim7 と構成音の同じコード：Cdim7, E♭dim7, F♯dim7
- B♭dim7 と構成音の同じコード：C♯dim7, Edim7, Gdim7
- Bdim7 と構成音の同じコード：Ddim7, Fdim7, A♭dim7

CASIO

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

F MA0606-A Printed in China
LK102JA1A